

# 第 4 3 回 福 島 医 学 検 査 学 会

平成 23 年度 社 団 法 人 福 島 県 臨 床 衛 生 検 査 技 師 会 総 会

会 期 平 成 2 3 年 9 月 2 5 日 ( 日 )

8 時 3 0 分 ~ 1 2 時

会 場 福 島 県 立 医 科 大 学 看 護 学 部



郡山市：布引高原（風力発電と向日葵）

## はじめに

社団法人福島県臨床衛生検査技師会  
会 長 大 花 昇

この度の東日本大震災では、亡くなられた皆様のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様には謹んで哀悼の意を表します。また、被災された皆様、避難生活を余儀なくされている皆様には、心からお見舞い申し上げます。福島県は、大地震、大津波そして福島第一原発事故の発生とこれまでに経験したことがない甚大な災害となりました。さらに平成23年7月末には、新潟・会津地区を中心とした豪雨災害が発生しました。今後、被災地および福島県の日も早い復旧・復興を心からお祈り申し上げます。

さて、今年度の第43回福島医学検査学会並びに定期総会は、開催を延期していました。その後、増子和之学会長をはじめ担当支部である県南支部の皆様のご尽力により開催の運びとなりましたこと、心から感謝申し上げます。会員の皆様には、元の状態には程遠い厳しい状況とは存じますが、どうか本学会に多数ご参加いただき学術活動からの復興として、生涯忘れることがない学会、総会となりますことをご祈念申し上げます。

平成22年度の福島県臨床衛生検査技師会活動は、柱事業である学術部、精度管理事業部を中心に概ね事業計画通りの活動ができました。公益事業は、公立小学校への出張教室として「手洗い講習」や「エイズ撲滅啓発キャンペーン」を通して少しずつではありますが定着しました。公益法人への移行は、理事会においてワーキンググループを組織し「一般社団法人」に向けて準備する方針であります。大震災に対しては、「東日本大震災対策本部」を設置し（平成23年4月1日付）会員の安否確認、施設・自宅などの被災状況、雇用支援、日本臨床検査医学会との連携によるPOCT関連の試薬・検査装置の支援、お見舞い金支給対応などについて活動を展開しました。東北臨床検査技師会としては、岩手県、宮城県、福島県の被災3県で「緊急・被災県復興支援会議」を開催し被災された会員・施設への支援について連携を図りました。これらの支援は、今後も継続する方針であります。平成24年度には、日本臨床衛生検査技師会の支部化が開始され、東北、北海道は「北日本支部」として新体制が誕生します。このことを契機に、我々技師会活動のより一層の飛躍と被災県としての復興を期待したいと願っています。

社団法人福島県臨床衛生検査技師会は、今年度も会員の皆様と当会発展のため全力で取り組んで参ります。引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# ご あ い さ つ

## 第 43 回 福 島 医 学 検 査 学 会 学 会 長 増 子 和 之

第 43 回福島医学検査学会ならびに平成 23 年度社団法人福島県臨床衛生検査技師会定期総会を開催するにあたり、担当支部を代表しご挨拶を申し上げます。

3 月 1 1 日、未曾有の大震災に加え、福島第一原子力発電所事故により多くの会員を含む被災者に対し、心よりお見舞い申し上げます。

今学会・総会の開催では、県内の被災状況を鑑み、開催中止または時期の見直しについて理事会にて検討しました。多くの演題申込もあることから、9 月 2 5 日、開催場所を震災の影響により、公立大学法人福島県立医科大学看護学部に移し、開催する運びとなりました。

当初、一般公開講演として、財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院糖尿病センター次長・内科部長 山崎俊郎先生に講師として快諾を頂き、期待とともに学会の準備を進めてまいりましたが、開催内容の変更にいたり残念ではありますが中止といたしました。山崎先生には、臨床現場で今後ともご活躍頂き、臨床と検査について、講演頂ける機会があればと願っております。

一般演題発表では、各支部より 4 3 題の申し込みがありました。申し込みいただいた会員の皆様に改めて感謝申し上げます。今学会で、研究の成果を十分に発揮され、参加会員と活発な討論がなされて、明日からの臨床検査の糧となり活かされることを願っております。

日頃、水や空気のように、臨床検査が提供されていますが、今回の災害で改めて、当たり前のように提供される重要性が実感されたところでもあります。一日でも早く復興し、臨床検査を必要としている方々、全てに提供されるよう願っております。

最後に会場運営について、技師会顧問であります公立大学法人福島医科大学感染制御・臨床検査医学講座 金光敬二教授はじめ医大関係者・県北支部会員のご支援と担当支部学会事務局とのパイプ役を務めて頂いた学会担当理事の皆様の協力に感謝申し上げます。

会員の皆様におかれましては、有意義なひとときを過ごしていただき、今後の福島医学検査学会の未来に繋がりますよう祈念し挨拶といたします。

第 43 回福島医学検査学会

並びに

平成 23 年度(社)福島県臨床衛生検査技師会総会

会 期 平成 23 年 9 月 25 日 (日)

会 場 福島県立医科大学看護学部

学会長 増子 和之

2011 年

主 催 社団法人福島県臨床衛生検査技師会

担 当 県南支部

# プログラム

平成23年9月25日(日)

会場 福島県立医科大学看護学部

受付時間 8:30 ~

開会の辞 9:00 白石 満 実行委員長

(太田西ノ内病院)

一般演題発表 9:10 ~ 10:50

学会長挨拶 11:00 増子 和之 学会長

(寿泉堂総合病院)

式典・定期総会 11:10 ~ 12:00

閉会の辞 12:00 生田目 万明 副実行委員長

(白河厚生総合病院)

## 《お知らせとお願い》

### 1. 総合受付

場 所	福島県立医科大学看護学部 1F エントランス
開 場	8:00～
受付時間	8:30～
学会参加費	1,000 円（学生：無料） 会員証をご持参ください。

### 2. 一般演題発表

- ・ 発表と質疑は座長の指示に従ってください。
- ・ 発表時間は7分、質疑は3分です。  
(7分でブザーが鳴ります。時間厳守でお願いします。)
- ・ 個人情報特定されないよう充分留意して発表してください。
- ・ コピーした発表データは発表終了後消去いたします。
- ・ 発表者は、次演者席で待機し、前席発表が終了しだい座長の演者紹介を待たずに演者席に登壇してください。
- ・ 発表者・座長の変更は速やかに総合受付にご連絡ください。

### 3. 生涯教育研修について

- ・ 総会および学会参加者には次の生涯教育点数が与えられます。

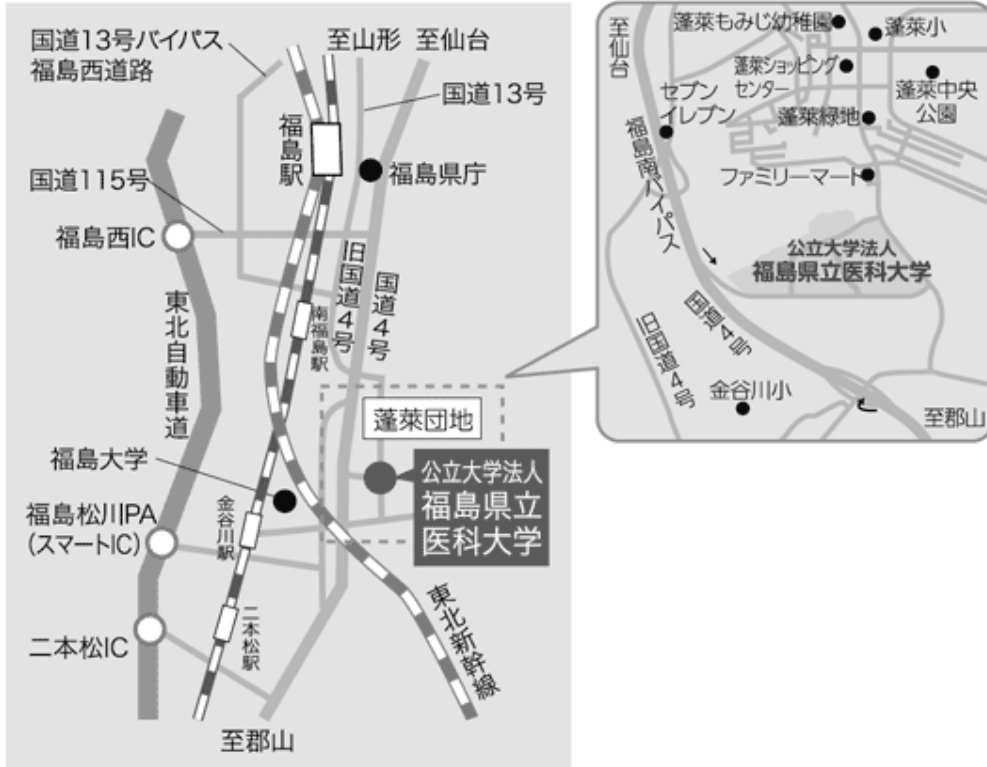
総会出席者	基礎	30点
筆頭発表者	専門	40点
共同発表者	専門	30点
司会・座長	専門	30点
学会出席者	専門	20点

### 4. その他

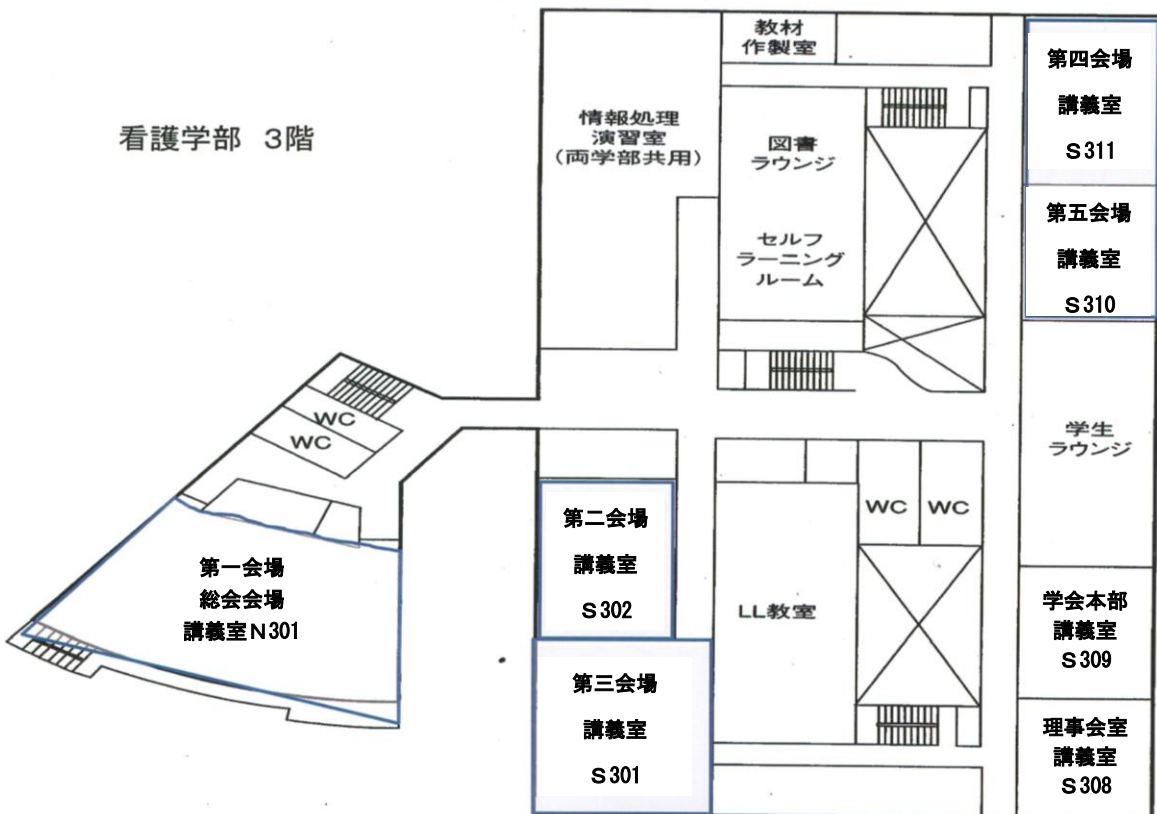
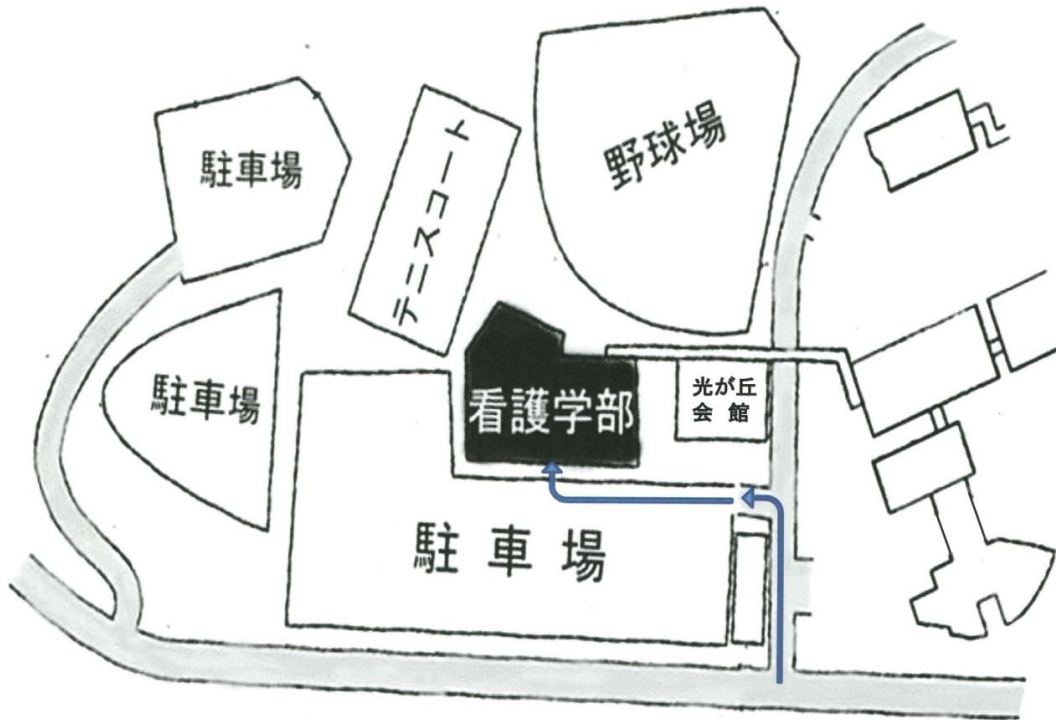
- ・ 一般演題発表会場、総会・公開講演会場では、携帯電話の使用をお控えください。  
電源を切るか、マナーモードへの切り替えをお願いします。
- ・ 会場内は飲食禁止です。
- ・ 会場内は禁煙です。ご協力の程お願い致します。
- ・ 入室を禁止している区域への立ち入りは厳禁です。

# 学会場案内

会場 福島県立医科大学看護学部  
住所 〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地  
TEL 024-547-1111 (代表)



# 第 43 回福島医学検査学会（施設案内図・会場案内図）





# 日 程 表

期 日 平成23年 9月25日 (日)

会 場 福島県立医科大学看護学部

8:30	受付開始 1F エントランス				
9:00	開会の辞 第1会場 白石 満 実行委員長 (太田西ノ内病院)				
9:10	一 般 演 題 発 表				
	第1会場 3F講義室 (N301) 生理 No. 1~2 堀越 裕子技師 福島県立医科大学 附属病院	第2会場 3F講義室 (S302) チーム医療 No. 9~10 矢木 健雄技師 竹田総合病院	第3会場 3F講義室 (S301) 一般・免疫血清 No. 18~19 塚本 厚技師 松村総合病院	第4会場 3F講義室 (S311) 輸血 No. 28~30 小野 智技師 福島県立医科大学 附属病院	第5会場 3F講義室 (S310) 細胞 No. 37~39 村上 今日子技師 太田西ノ内病院
	生理 No. 3~4 三嶋 隆之技師 総合南東北病院	微生物 No. 12~14 山口 みどり技師 福島労災病院	血液 No. 20~21 池下 博子技師 坪井病院	管理運営・臨床化学 No. 31~33 和知 光宏技師 白河厚生総合病院	病理 No. 40~41 小滝 昇技師 竹田総合病院
	生理 No. 5~8 廣木 恵美技師 いわき市立総合 磐城共立病院	微生物 No. 15~17 三浦 里織技師 福島県立医科大学 附属病院	血液 No. 22~24 渡部 文彦技師 福島県立 会津総合病院	臨床化学 No. 34~36 武石 宣子技師 会津西病院	病理 No. 42~44 森山 朋子技師 北福島医療センター
			血液 No. 25~27 平山 善雄技師 江東微生物研究所 微研東北中央研究所		
10:50					
11:00	学会長挨拶 第1会場 増子 和之 学会長 (寿泉堂総合病院)				
11:10	式典・総会 第1会場 平成23年度 福島県臨床衛生検査技師会定期総会				
12:00					
12:00	閉会の辞 第1会場 生田目 万明 副実行委員長 (白河厚生総合病院)				

演題 No. 11 は欠番

《一般演題口演発表 第1会場》

【生理】 9:10~9:30 ◎座長 堀越 裕子 技師 県立医科大学附属病院

- 1 糖尿病患者における電流知覚閾値検査の意義と  
神経障害の総合評価の重要性について  
(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 生理検査科  
○丹治麻衣子 相原理恵子 石川裕一 西浦健太 土田正孝 小板橋好江  
吉田靖子 山寺幸雄
- 2 抑うつ傾向改善における CPAP 治療の有効性の検討  
(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 総合睡眠医療センター  
○櫻井尚子 黒崎幸子 高田佳奈 菊地 歩 矢吹恭子 村上奈央子 鈴木千晶  
保田智香 田尻三千代 兼田享子 山寺幸雄

【生理】 9:30~9:50 ◎座長 三嶋 隆之 技師 総合南東北病院

- 3 当院で経験した嚥下性不整脈の一例  
いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室<sup>1)</sup>  
いわき市立総合磐城共立病院 循環器科<sup>2)</sup>  
○佐々城瑞樹<sup>1)</sup> 草野留美<sup>1)</sup> 羽田憲司<sup>1)</sup> 根本定子<sup>1)</sup> 多田智洋<sup>2)</sup> 杉 正文<sup>2)</sup>
- 4 心臓再同期療法 (CRT) の機能不全における心電図変化について  
(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 生理検査科  
○西浦健太 高久田美江 石川裕一 土田正孝 佐藤尚子 武藤文彦 齋藤満儀  
山寺幸雄

【生理】 9:50~10:30 ◎座長 廣木 恵美 技師 総合磐城共立病院

- 5 当院における関節エコーの現状  
福島赤十字病院 生理検査室<sup>1)</sup> 内科<sup>2)</sup>  
○峯 徹次<sup>1)</sup> 八島亜由美<sup>1)</sup> 氏家洋幸<sup>1)</sup> 白鳥裕樹<sup>1)</sup> 佐藤美千子<sup>1)</sup> 浅野智之<sup>2)</sup>
- 6 骨盤内巨大腫瘍が原因と思われた下肢静脈血栓症の1例  
(財)太田総合病院附属太田熱海病院 臨床検査部  
○米倉めぐみ 近藤好恵 大竹亮子 渡辺由恵 渡辺美津江 小竹美佐江 風間由美  
田村清子 松本幸男
- 7 卵円孔開存を介したシャント血流の増大を来した Ebstein 奇形の一例  
福島県立医科大学附属病院 検査部<sup>1)</sup>  
福島県立医科大学 感染制御・臨床検査医学講座<sup>2)</sup>  
○元木ゆみ<sup>1)</sup> 高野真澄<sup>1)2)</sup> 遠藤由美子<sup>1)</sup> 佐藤ゆかり<sup>1)</sup> 堀越裕子<sup>1)</sup> 堀越由紀子<sup>1)</sup>  
佐久間信子<sup>1)</sup> 羽田良子<sup>1)</sup> 石川英昭<sup>1)</sup> 大花 昇<sup>1)</sup> 今福裕司<sup>1)2)</sup> 金光敬二<sup>1)2)</sup>
- 8 心尖部心室瘤を合併した心尖部肥大型心筋症の2例  
(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 生理検査科  
○佐藤尚子 小室和子 吉田靖子 相原理恵子 金内あかね 渡部さゆり 山寺幸雄

《 一般演題口演発表 第2会場 》

【チーム医療】 9:10～9:30 ◎座長 矢木 健雄 技師 竹田綜合病院

- 9 推定食塩摂取量は生活習慣改善に役立つのか  
福島医療生協わたり病院 臨床検査科  
○山田太一 大戸ユリ子 斎藤由香 熊田桃子 加藤幸子
- 10 当院の内視鏡検査や治療における検査技師の関わり  
福島赤十字病院 検査部<sup>1)</sup> 消化器科<sup>2)</sup>  
○氏家洋幸<sup>1)</sup> 白鳥裕樹<sup>1)</sup> 峯 徹次<sup>1)</sup> 若槻 尊<sup>2)</sup>

【微生物】 9:30～10:00 ◎座長 山口 みどり 技師 福島労災病院

- 12 透析液の水質管理における微生物検出用シート状培地の使用経験  
～院内業務協力に対する検査部の役割～  
福島県立医科大学附属病院 検査部<sup>1)</sup>  
福島県立医科大学 感染制御部・臨床検査医学講座<sup>2)</sup>  
○渡邊美菜子<sup>1)</sup> 山本詩子<sup>1)</sup> 岡崎恵美<sup>1)</sup> 高野由喜子<sup>1)</sup> 大橋一孝<sup>1)</sup> 早川希威<sup>1)</sup>  
佐藤敏夫<sup>1)</sup> 大花昇<sup>1)</sup> 金光敬二<sup>1)2)</sup>
- 13 当院における血液培養の現状について  
(財)寿泉堂綜合病院 臨床検査科  
○矢浪早苗 笠原智恵 増子和之
- 14 当院における真菌の分離状況と感受性  
福島県立医科大学附属病院 検査部<sup>1)</sup>  
福島県立医科大学 感染制御・臨床検査医学講座<sup>2)</sup>  
○岡崎恵美<sup>1)</sup> 渡邊美菜子<sup>1)</sup> 山本詩子<sup>1)</sup> 高野由喜子<sup>1)</sup> 大橋一孝<sup>1)</sup> 早川希威<sup>1)</sup>  
佐藤敏夫<sup>1)</sup> 大花 昇<sup>1)</sup> 金光敬二<sup>1)2)</sup>

【微生物】 10:00～10:30 ◎座長 三浦 里織 技師 県立医科大学附属病院

- 15 *Helicobacter cinaedi* が検出された一症例  
(財)太田綜合病院附属太田西ノ内病院 臨床検査部 検体検査科  
○宍戸宏子 阿部聡美 矢吹恵美子 鈴木博子 前田順子 白石 満
- 16 新血清型赤痢菌 *Shigella flexneri* 88-893 (仮称) の検出例  
福島県衛生研究所会津支所<sup>1)</sup> 東京都健康安全研究センター<sup>2)</sup>  
○富田 望<sup>1)</sup> 羽賀節子<sup>1)</sup> 菅野正彦<sup>1)</sup> 松下 秀<sup>2)</sup> 河村真保<sup>2)</sup>
- 17 肺非結核性抗酸菌症を合併した真性皮膚結核(皮膚腺病)の1例  
JA 福島厚生連 白河厚生総合病院 臨床検査科<sup>1)</sup>  
同 病理診断科<sup>2)</sup> 同 皮膚科<sup>3)</sup> 同 呼吸器科<sup>4)</sup>  
○山田裕輔<sup>1)</sup> 鈴木妙子<sup>1)</sup> 生田目万明<sup>1)</sup> 野沢佳弘<sup>2)</sup> 竹之下秀雄<sup>3)</sup> 緑川 淳<sup>4)</sup>

《 一般演題口演発表 第3会場 》

【一般・免疫血清】 9:10～9:30 ◎座長 塚本 厚 技師 松村総合病院

- 1 8 大腸がん検診の現状と課題  
財団法人福島県保健衛生協会  
○高橋幸子 伊藤眞理子 那須野紀子 渡辺 伸 村岡英夫 鈴木 仁
- 1 9 当施設における PSA 検診の実施状況  
財団法人福島県保健衛生協会  
○伊藤眞理子 渡辺久美子 高橋幸子 那須野紀子 渡辺 伸 星 健也 鈴木 仁

【血 液】 9:30～9:50 ◎座長 池下 博子 技師 坪井病院

- 2 0 自動赤血球沈降速度測定装置 Roller20 の基礎的検討  
財団法人 竹田総合病院 臨床検査科  
○大竹浩一 平野真理 伊勢亀摂子 佐藤 修 高田直樹 斎藤市弘
- 2 1 高齢者の貧血は MDS か？  
福島医療生協 わたり病院 臨床検査科  
○齋藤由香 山田太一 熊田桃子 大戸ユリ子 加藤幸子  
福島医療生協 わたり病院 内科 齋藤 紀

【血 液】 9:50～10:20 ◎座長 渡部 文彦 技師 県立会津総合病院

- 2 2 後天性第 V 因子インヒビターが認められた 1 症例  
福島県立医科大学附属病院 検査部<sup>1)</sup> 福島県立医科大学 神経内科学講座<sup>2)</sup>  
福島県立医科大学循環器・血液内科学講座<sup>3)</sup> 福島県立医科大学感染制御・臨床検査医学講座<sup>4)</sup>  
○菅野喜久子<sup>1)</sup> 田中京子<sup>1)</sup> 斎藤洋子<sup>1)</sup> 伊藤真弘<sup>1)</sup> 渡辺洋子<sup>1)</sup> 吉田詠子<sup>1)</sup>  
本田睦子<sup>1)</sup> 丹野大樹<sup>1)</sup> 大花 昇<sup>1)</sup>  
生田目禎子<sup>2)</sup> 七島晶子<sup>3)</sup> 野地秀義<sup>3)</sup> 小川一英<sup>3)</sup> 金光敬二<sup>1)4)</sup>
- 2 3 組織球に菱形結晶蓄積を認めた多発性骨髄腫の 1 例  
(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院臨床検査部 検体検査科<sup>1)</sup> 同 血液内科<sup>2)</sup>  
○星 雅子<sup>1)</sup> 圓谷映理<sup>1)</sup> 安藤菜緒美<sup>1)</sup> 石井佳代子<sup>1)</sup> 見付祐子 中村美雪<sup>1)</sup>  
五十嵐典子<sup>1)</sup> 白石 満<sup>1)</sup> 松田 信<sup>2)</sup>
- 2 4 リンパ球増加の 2 症例  
大原総合病院 臨床検査部<sup>1)</sup> 同 内科<sup>2)</sup> 同 病理診断科<sup>3)</sup>  
○藤東千香子<sup>1)</sup> 宇佐見歩唯<sup>1)</sup> 斉藤弓恵<sup>1)</sup> 丹治広彰<sup>1)</sup> 小関正弘<sup>1)</sup> 海瀬俊治<sup>2)</sup> 内海康文<sup>3)</sup>  
済生会福島総合病院 血液内科 阿部緑生

【血 液】 10:20～10:50 ◎座長 平山 善雄 技師 江東微生物研究所

- 2 5 急性赤白血病の 1 症例  
福島県立会津総合病院 中央臨床病理部<sup>1)</sup> 同 内科<sup>2)</sup> 同 血液内科<sup>3)</sup>  
○松崎沙織<sup>1)</sup> 渡部和也<sup>1)</sup> 大西聡子<sup>1)</sup> 渡部文彦<sup>1)</sup> 平野常邦<sup>1)</sup>  
飯塚美伸<sup>2)</sup> 大田雅嗣<sup>3)</sup>

26 急性前骨髄球性白血病 (APL) variant の1例

(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 臨床検査部 検体検査科

○五十嵐典子 圓谷映理 星 雅子 安藤菜緒美 石井佳代子 見付祐子  
中村美雪 白石 満

27 Acute erythroid leukemia への移行が疑われた MDS (RCMD) の一症例

福島県立医科大学附属病院 検査部<sup>1)</sup> 福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座<sup>2)</sup>

福島県立医科大学 病理病態診断学講座<sup>3)</sup>

福島県立医科大学 感染制御・臨床検査医学講座<sup>4)</sup>

○丹野大樹<sup>1)</sup> 田中京子<sup>1)</sup> 斎藤洋子<sup>1)</sup> 菅野喜久子<sup>1)</sup> 伊藤真弘<sup>1)</sup> 渡辺洋子<sup>1)</sup>  
吉田詠子<sup>1)</sup> 本田睦子<sup>1)</sup> 大花 昇<sup>1)</sup>  
松本勇人<sup>2)</sup> 野地秀義<sup>2)</sup> 小川一英<sup>2)</sup> 橋本優子<sup>3)</sup> 北條 洋<sup>3)</sup> 金光敬二<sup>1) 4)</sup>

《 一般演題口演発表 第4会場 》

**【輸 血】** 9:10~9:40 ◎座長 小野 智 技師 県立医科大学附属病院

28 当院における輸血オーダリングシステムと患者認証システムの運用

いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室

○藤田沙耶花 鈴木久仁子 吉田京子

29 異型適合血液をやむをえず使用した1手術症例

財団法人 星総合病院 中央検査科<sup>1)</sup> 心臓血管外科<sup>2)</sup>

○郡司志保<sup>1)</sup> 佐藤朋子<sup>1)</sup> 角田淳子<sup>1)</sup> 佐久間志津枝<sup>1)</sup> 鈴木弘子<sup>1)</sup> 齋藤武郎<sup>1)</sup> 高橋昌一<sup>2)</sup>

30 酵素法でのみ反応した mimicking 抗体の1例

(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 臨床検査部 輸血管理室

○遠藤 綾 渡辺隆幸 橋本はるみ 大知里京子 作間靖子 白石 満

**【運営管理・臨床化学】** 9:40~10:10 ◎座長 和知 光宏 技師 白河厚生総合病院

31 自主開発精度管理プログラムの有用性について

J A福島厚生連 坂下厚生総合病院 検査科

○石幡哲也

32 がん化学療法用尿酸分解酵素製剤ラスブリカーゼの投与で、

採血後放置により尿酸値が経時的に低下した症例

福島県立医科大学附属病院 検査部<sup>1)</sup> 福島県立医科大学 小児科学講座<sup>2)</sup>

福島県立医科大学 感染制御・臨床検査医学講座<sup>3)</sup>

○渡部聖子<sup>1)</sup> 佐々木義和<sup>1)</sup> 加藤裕子<sup>1)</sup> 本田健次<sup>1)</sup> 大花 昇<sup>1)</sup>

小林正悟<sup>2)</sup> 菊田 敦<sup>2)</sup> 細矢光亮<sup>2)</sup> 今福裕司<sup>1) 3)</sup> 金光敬二<sup>1) 3)</sup>

33 唾液アミラーゼモニターでの呼吸法によるストレス軽減の検討

あさかホスピタル 臨床検査グループ<sup>1)</sup> 医局<sup>2)</sup>

○八巻久美子<sup>1)</sup> 太田和江<sup>1)</sup> 大内愛子<sup>1)</sup> 常松和夫<sup>1)</sup> 佐久間 啓<sup>2)</sup>

**【臨床化学】** 10:10~10:40 ◎座長 武石 宣子 技師 会津西病院

- 34 ABO血液型判定を契機に判明したクリオグロブリン血症の一症例  
大原総合病院附属大原医療センター 臨床検査部<sup>1)</sup> 循環器内科<sup>2)</sup> 病理診断科<sup>3)</sup>  
○佐藤裕樹<sup>1)</sup> 斉藤圭子<sup>1)</sup> 斎藤祐一<sup>1)</sup> 藤野博子<sup>1)</sup> 石橋敏幸<sup>2)</sup> 内海康文<sup>3)</sup>
- 35 HbA<sub>1c</sub>測定におけるJCA-BM6050判定補助値機構の有用性  
(株)江東微生物研究所 東北中央研究所  
○神田尚之 鈴木 隆 鈴木友紀 野口健一 濱田邦彦
- 36 グリコヘモグロビンが異常低値を示した1例  
大原総合病院 臨床検査部<sup>1)</sup> 内科<sup>2)</sup>  
○齋藤沙織<sup>1)</sup> 佐藤康弘<sup>1)</sup> 渡辺里美<sup>1)</sup> 赤間孝紀<sup>1)</sup> 小関正弘<sup>1)</sup> 岡崎幸一郎<sup>2)</sup> 谷 牧夫<sup>2)</sup>

◀ 一般演題口演発表 第5会場 ▶

**【細胞診】** 9:10~9:40 ◎座長 村上 今日子 技師 太田西ノ内病院

- 37 当院子宮頸がん検診のベセスダシステム導入後の検討  
かしま病院 臨床検査科<sup>1)</sup> 健診センター<sup>2)</sup> 細胞診指導医<sup>3)</sup> 福島労災病院 病理医<sup>4)</sup>  
○金子隆子<sup>1)</sup> 増田恭子<sup>1)</sup> 渡邊小百合<sup>1)</sup> 坂本玲子<sup>2)</sup> 今井 督<sup>3)</sup> 箱崎半道<sup>4)</sup>
- 38 ギルヘマトキシリンを用いた簡便なセルブロック作製法の検討  
～尿細胞診への応用～  
(財)寿泉堂総合病院 臨床検査科<sup>1)</sup> 病理科<sup>2)</sup>  
○菅野麻衣<sup>1)</sup> 平山貴博<sup>1)</sup> 増子和之<sup>1)</sup> 渡邊一男<sup>1)</sup> 齋藤敦子<sup>2)</sup>
- 39 トキソプラズマ性リンパ節炎例  
竹田総合病院臨床検査科 病理室<sup>1)</sup> 同 耳鼻咽喉科<sup>2)</sup>  
○二瓶憲俊<sup>1)</sup> 小滝昇<sup>1)</sup> 山田真梨子<sup>1)</sup> 甲賀洋光<sup>1)</sup> 遠藤枝利子<sup>1)</sup> 佐藤欽一<sup>1)</sup>  
宮森力夫<sup>1)</sup> 富永邦彦<sup>1)</sup> 河村さやか<sup>2)</sup>

**【病理】** 9:40~10:00 ◎座長 小滝 昇 技師 竹田総合病院

- 40 脱灰液および固定液の混合による脱灰・固定同時処理の試み  
いわき市立総合磐城共立病院 中央検査室<sup>1)</sup>  
いわき市立総合磐城共立病院 病理科<sup>2)</sup>  
○高橋勝美<sup>1)</sup> 蛭田道子<sup>1)</sup> 森 菊夫<sup>1)</sup> 山崎一樹<sup>1)</sup> 小野早苗<sup>1)</sup> 池田 藍<sup>1)</sup>  
渡辺 順<sup>1)</sup> 浅野重之<sup>2)</sup>
- 41 癌性腹膜炎との鑑別が困難であった結核性腹膜炎の1例  
JA福島厚生連 白河厚生総合病院 臨床検査科<sup>1)</sup> 病理診断科<sup>2)</sup> 内科<sup>3)</sup>  
○松木浩子<sup>1)</sup> 森合博一<sup>1)</sup> 小林英樹<sup>1)</sup> 鈴木勝男<sup>1)</sup> 山田裕輔<sup>1)</sup> 鈴木妙子<sup>1)</sup>  
生田目万明<sup>1)</sup> 野沢佳弘<sup>2)</sup> 高須充子<sup>3)</sup>

## 4 2 当院で経験した IgG4 関連疾患について

(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 病理部<sup>1)</sup> 同 病理診断科<sup>2)</sup> 同 腎臓内科<sup>3)</sup>

○田中舞子<sup>1)</sup> 佐々木理恵子<sup>1)</sup> 遠藤輝美<sup>1)</sup> 鈴木郁恵<sup>1)</sup> 長澤千鶴<sup>1)</sup>

村上今日子<sup>1)</sup> 宍戸ひろ美<sup>1)</sup> 柳沼 滋<sup>1)</sup> 小田島肇<sup>2)</sup> 佐藤 衛<sup>3)</sup>

## 4 3 当院における乳腺針生検の病理学的検討

かしま病院 臨床検査<sup>1)</sup> 乳腺外科<sup>2)</sup> 細胞診指導医<sup>3)</sup> 福島労災病院 病理<sup>4)</sup>

○増田恭子<sup>1)</sup> 渡辺小百合<sup>1)</sup> 大平敦子<sup>1)</sup> 金子隆子<sup>1)</sup> 郷田順子<sup>1)</sup>

鈴木正明<sup>2)</sup> 今井 督<sup>3)</sup> 箱崎半道<sup>4)</sup>

## 4 4 結合性を示し診断が困難であったびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例

(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院 病理部

○宍戸ひろ美 村上今日子 長澤千鶴 田中舞子 鈴木郁恵 遠藤輝美

佐々木理恵子 柳沼 滋

同 病理診断科 小田島 肇